

## 粘膜疾患もチエック

く現在のままでに肝管癌の重要な治療法として効いています。



# ケイ素で骨吸収抑制

## 歯周病治療の補助食品として注目

ケイ素は骨密度、血管の健康に影響があるとして、ドイツを中心に注目されている。すでに、骨粗しよう症予防目的で定着しつつあるが、歯周病での歯槽骨吸収の進行抑制や、骨再生医療での補助栄養食品として活用しようという動きがある。日本では、植物性非晶質ケイ素をサプリメントとした『PAWシリカ』などが流通している。

骨の健康維持にケイ素がめで、ケイ素を多く含む食

必要とされる理由は、骨質品は大麦(100g中71g)

を規定するコラーゲンの架橋をケイ素が担っているた

企業口腔検診プログラムは、30分ほどの時間を目安に粘膜疾患まで詳細に観察し、適切なフィードバックを目指す。プログラムの例として、「視診・触診」5分、「口腔内蛍光観察装置ベルスコープ検診」5分、「う蝕・歯周病検診(歯垢・歯石)」5分、「待ち時間」5分、「フィードバック」10~15分の計約30分の流れを紹介している。

その他、「レントゲン検査」10分、「唾液検査」10分、「細菌検査」10分、「かみ合わせ検査」5分、「口臭検査」10分、「細胞診検査」10分なども追加可能。費用に関しても組み合わせによって異なるため、要問い合わせている。

病院での受診はもちろん、交通費を負担すれば会社への訪問検診にも対応している。

「中島3佐、周りが迷惑しますから、あまり仕事をしないでください」。今では笑い話になるのだが、これは私が陸上自衛隊の歯科医官をしていたころ、医務室の自衛官から何度も言わされた言葉。歯科医師になつてから、「あまり

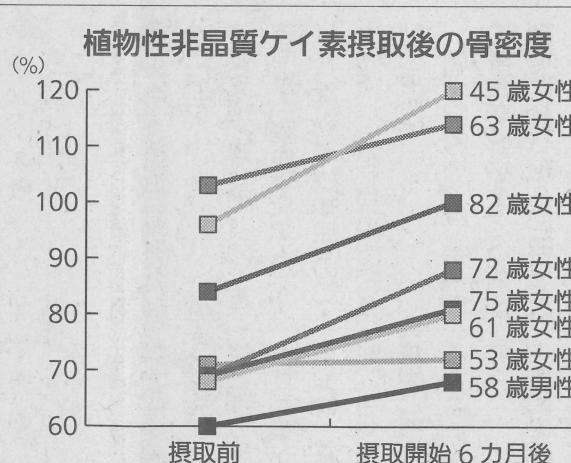
たし、私が勤務していた15年前はセクハラ、パワハラも多く、おかげで結構打たれ強くなつた。歯科医官時代の経験で本が一冊書けそうなほど、たくさんのエピソードがある。

自衛官は公務員なので決められたことはきちんとやるが、それ

官自身が言つていたくらいだから、あまり仕事をしないでください」。

たし、私が勤務していた15年前はセクハラ、パワハラも多く、おかげで結構打たれ強くなつた。歯科医官時代の経験で本が一冊書けそうなほど、たくさんのエピソードがある。

たし、私が勤務していた15年前はセクハラ、パワハラも多く、おかげで結構打たれ強くなつた。歯科医官時代の経験で本が一冊書けそうなほど、たくさんのエピソードがある。



・1日当たり約100~130mgの『PAWシリカ』を6カ月摂取した男女9人のミネライザーによる骨密度測定結果。年齢に関わらず全てのモニター被験者のZ-スコア(%)が上昇し、平均で13.5%、最も高い人では23.4%の上昇がみられた

(※)ガイア環境技術研究所資料より改変

## 東京医科歯科大学

# 世界第12位に

## 優秀な小規模大学ランキング

東京医科歯科大学(吉澤靖之学長)が、世界で優秀な小規模大学を選出するランキンギで、日本ではトップとなる世界第12位に選ばれた。英国の高等教育機関情

報誌タイムズハイアーランキングが1月25日に発表したもの。同誌が昨年10月に発表した世界大学

教育・研究の質、教員数の割合の被引用回数

10位までランキングで8位に入ったものの生徒5千人以下の学問分野(人文・医学/工学・技術・生命科学/自然科学)中4位となり、会員教育を行つた。同大は、学生